

# 更生保護 みやぎ

発行  
宮城県保護司会連合会  
編集  
更生保護みやぎ編集委員会



白石城（白石市益岡町）

(写真提供：白石市役所)



## 年頭のご挨拶

宮城県保護司会連合会 会長

坂田 すい子

一初春の雲おほらかにうごきゆく—

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しいお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新前の会長をお支えくださいまして有難うございました。本年も、更生保護の更なる発展のため、かわらぬご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨年12月3日、改正保護司法が参院本会議で全会一致により可決、成立しました。これは、令和5年5月に設置され、令和6年10月に報告書が発表された「持続可能な保護司制度の確立に向けた検討会」における協議の内容を踏まえた法律となっております。保護司の安全対策や、担い手確保策が盛り込まれ、しっかりと持続可能な制度として機能を果たすべく、私たち保護司の意識も大きく変わる年になると思います。先に改正された更生保護法においても、地域援助の導入や更生緊急保護の拡充など、息の長い支援が求められることから、更生保護は、全体として転換期を迎えているとも捉えております。

ところで、現実には、私たちの保護司活動が心機一転となる訳ではありません。既に導入されている特例再任や新任委嘱時の上限年齢の撤廃に加え、今般の法改正で任期が一期3年に延長されるなどの確保策が導入されるものの、担い手確保には尚、困難な状況が続くことが予想されます。明治期から脈々と続くこの保護司制度を継続するためには、保護観察所のご指導のもとに協働態勢を図り、多方面での改善が必要であるとも思います。

近年は、コロナ禍を経て、社会、経済も大きく変容し、犯罪の複雑化や価値観の多様性を実感しておりますが、私たちの基本は、対象者の立ち直りに寄り添い、地域の安全を支えることに変わりはありません。更生保護関係団体との連携を強化し、地域社会にも広く理解されるよう具体策を考えてまいりましょう。

どうぞ初空を仰いで大らかな雲をご覧下さい。新たな一步がふみ出せそうです。

本年も皆様にとって良き年でありますよう心よりご祈念申し上げます。

## 第73回 宮城県更生保護大会開催



令和7年11月13日、白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）において、標記大会が約600名の方々の参加を得て開催されました。

当日は、白石市民吹奏楽団の清興及び白石水路研究会代表の佐藤充氏から「城下町白石 水の物語」と題した講演をいただきました。その後の式典においては、更生保護功労・功績による叙勲・藍綬褒章受章者披露、法務大臣表彰の伝達を始めとして、更生保護事業の伸

展に寄与された569名及び44団体の方々について、その功績が顕彰され、また謝意が表されました。

本大会を開催するにあたり御協力をいただきました白石市、蔵王町、七ヶ宿町、白石地区保護司会、白石・刈田地区更生保護女性会、関係機関団体の皆様に心から御礼申し上げます。

なお、次回県大会は、令和8年11月18日（水）、気仙沼市の気仙沼市民会館で開催される予定です。

### ◇ 栄誉に輝く方々 ◇

令和7年春

- 叙勲 瑞宝双光章（更生保護功労） 藤井 神龍（石巻）
- 藍綬褒章（更生保護功績） 橋本 正（登米南三陸）

令和7年秋

- 叙勲 瑞宝双光章（更生保護功労） 色川 まさ子（宮城野）
- 藍綬褒章（更生保護功績） 池田 幹夫（伊具亘理）

### 法務大臣表彰

三浦 雄司（宮城野）	星 洋子（宮城野）	菅原久美子（泉）
鳴海 陽子（泉）	紀野國俊道（塩釜）	鈴木 一枝（塩釜）
徳力 賢隆（伊具亘理）	庄司 恵子（名取岩沼）	野田 文正（遠田）
千葉 優子（栗原）	岩本むつ江（栗原）	岩淵 東悦（栗原）
高橋 吉正（栗原）	菅原 和幸（気仙沼）	吉田 茂（気仙沼）

## 第75回“社会を明るくする運動”について

“社会を明るくする運動”宮城県推進委員会

7月1日は「更生保護の日」、7月は“社会を明るくする運動”強調月間及び再犯防止啓発月間です。

今年も、街頭広報や住民集会等のイベントに加え、テレビ出演や横断幕、電光掲示、地域広報誌等による多彩な広報活動を展開していただきました。

地元テレビ番組「OH!バンデス」出演



ユアテックスタジアムでの広報活動〈仙台市泉区〉



矯正展での広報活動〈仙台市若林区〉



区民祭りでの広報活動〈仙台市泉区〉



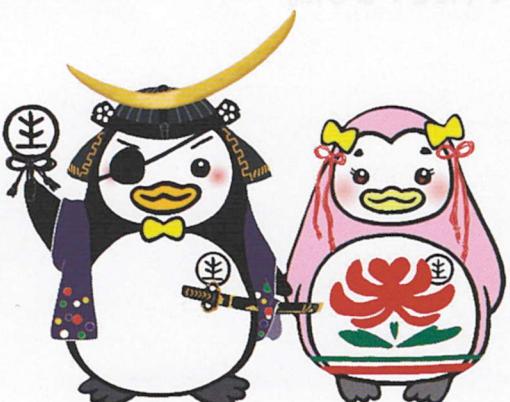
仙台駅構内での街頭広報活動〈仙台市青葉区〉



ベガルタ仙台コーチによるサッカー教室〈大崎市〉

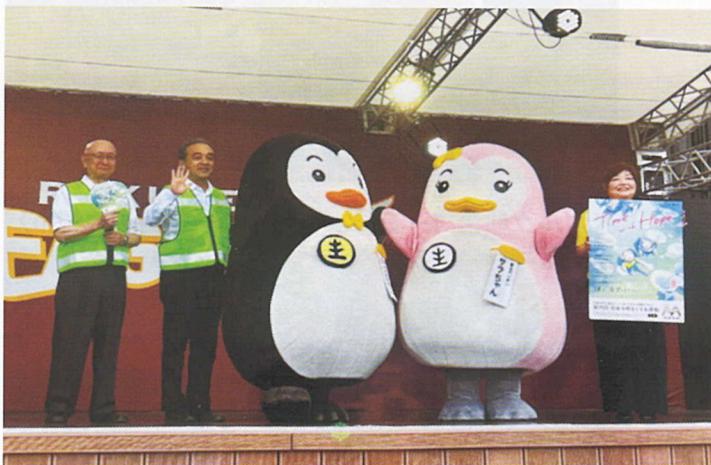


FMラジオ番組で広報活動〈仙台市泉区〉



**気仙沼****【イエローライトアップ】**

7月1日、気仙沼市魚市場で宮城県初のイエローライトアップを行いました。空にまっすぐ向かって輝く黄色い光と静かな海面に映るやわらかな光を眺めながら、犯罪や非行のない明るい社会づくりへの決意を新たにしました。

**宮城野****【楽天ステージイベント】**

7月11日、楽天モバイルパーク宮城でステージイベントを初開催しました。ホゴちゃん・サラちゃんに加えて新妻知樹宮城野区長もステージに上がり、社説をPRしました。ステージイベントに引き続き、ティッシュペーパーや色鉛筆などの啓発グッズを、会場を訪れた方々に配布しました。

**太白・宮城東華会**  
**【さとう宗幸さんの更生保護施設訪問】**

9月12日、音楽家で保護司のさとう宗幸さんが宮城東華会での昼食会に参加されました。今回の昼食会では、黒川地区更生保護女性会が朝早くから腕を振るい、宮城の秋の味覚たっぷりの新米おにぎりと豚汁のお食事をご用意くださいました。宗幸さんは、寮生たちの更生への決意の言葉に熱心に耳を傾けられ、激励の言葉と「青葉城恋唄」などの歌をプレゼントしてくださいました。



## 第75回 “社会を明るくする運動” 作文コンテスト

本年度の作文コンテストは、県内から合計476作品（小学生164作品、中学生312作品）の応募がありました。今年多くの作品の応募をいただき、誠にありがとうございました。

審査の結果、優秀賞作品6点、特別賞作品2点が決定しました。

また、中央推進委員会における審査の結果、本県から優秀賞1点が選ばれました。

審査の結果は、次のとおりです。



### 【全国の部】

(中学生の部)

◎全国保護司連盟理事長賞（優秀賞）

『与えるチャンス』 宮城県古川黎明中学校 1年 佐々木 蒼來

### 【宮城県の部】

(小学生の部)

◎宮城県推進委員会委員長賞（優秀賞）

『ぼくがおもうしゃかいのうんどう』 山元町立山下第二小学校 1年 渡辺葵郁

『犯罪のおくにあるもの』 登米市立北方小学校 6年 坂部里來

『ひいおじいさんから学んだこと』 白石市立白石第一小学校 6年 泉心結

◎宮城県更生保護女性連盟会長賞（特別賞）

『信じる心』 塩竈市立杉の入小学校 5年 平塚康成

(中学生の部)

◎宮城県推進委員会委員長賞（優秀賞）

『人との関りで変わる社会』 川崎町立川崎中学校 1年 後藤壱瑳

『与えるチャンス』 宮城県古川黎明中学校 1年 佐々木 蒼來

『支え合いで生まれる希望』 登米市立東和中学校 2年 佐藤虹希

◎宮城県保護司会連合会長賞（特別賞）

『更生を支える社会へ』 気仙沼市立大谷中学校 3年 畠山千春

### 宮城県更生保護協会会員募集のご案内

もう一度やり直せる社会へ。立ち直りに支援をお願いします。

宮城県更生保護協会は、“社会を明るくする運動”を支援しています。

TEL: 022-221-1451 (内) 3330 FAX: 022-216-4159 mail: miyagi.hogo@i4.gmobb.jp





全国保護司連盟理事長賞（優秀賞）  
宮城県推進委員会委員長賞（優秀賞）

## 与えるチャンス

宮城県古川黎明中学校（1年）佐々木 蒼來

私達が、普段過ごしている社会。そんな社会にも、実は隠れた問題がたくさんあります。そこで今回は、「社会を明るくする運動」について書いていきます。

そもそも、その「社会を明るくする運動が何なのか。」という疑問も出てくると思います。それは、犯罪や非行の防止と、実際にした人たちの更生について国民が理解を深め、社会全体で支え合い、安心安全な明るい社会を築くための運動です。この運動は、一見難しそうに見えますが、実は自分たちの身近にも関係していることに私は気づきました。

私は、実際にそのようなことを体験したことがあります。それは、小学生の頃に行われていた大縄の時間です。

私の学校では、毎年クラス対抗の「大縄跳び大会」が開催されていました。全員で協力し、三分間で何回跳べるかを小学校の全クラスで競う行事でした。今年の目標も、去年と同じで、全校一位でした。しかし、その挑戦は、早速、ある「ふざけ」でつまずきました。

練習が始まったころ、クラス全体はやる気で満ちていました。しかし、いざ始まるといつもお調子者の友人が、何度もわざとのように引っかかりました。その友人は「わざとじゃない」と否定していましたが、明らかに嘘だと分かりました。皆も最初は笑って流していましたが、何回も繰り返されることで、徐々に空気も冷たくなっていました。

そして、次第に「あの子がまた引っかかった。」や「迷惑」という不満の声も漏れ始めました。私も最初は「しょうがないな」と思って見ていましたが、だんだんと腹が立つようになってきました。

ある日、練習のあとに担任の先生がその子を呼び出しました。怒るのかと思いきや、先生は落ち着いた声で話しかめました。

「君はさ、クラスを盛り上げたいんだよね。だったらさ、盛り上げは盛り上げでも、違う盛り上げ方をしてみようよ。」

その子は呆然となりながらも、「違う盛り上げって何。」と聞き返しました。先生は笑って「盛り上げるなら、皆が笑顔になるような盛り上げ方をするんだよ。」と言いました。どうやら、その言葉が、友人にも響いたようでした。

次の日から、その子の様子が変わりました。今までしていたことが嘘だったように、掛け声を出し皆をまとめ始めました。上手く跳べない子にはアドバイスを、跳べなかったら元気付けるような声で「ドンマイ、惜しかったね。」とクラス全体を明るくさせていきました。

そして本番当日。練習を超えるような記録を叩き出しました。結果は惜しくも、全校一位ではありませんでしたが、百回を超えることができ、クラス中大喜びでした。

私はふと、先生が友人にしたこと思い出しました。

「責めるのではなく、本気にさせる。」

もし、あの日、先生が普通に怒っていたら、その子は何も変わらなかつたかもしれません。しかし、信じて声をかけたからこそ、その子は自分から変わったのだと思います。

私はこの出来事から、「悪いことをした人にも、やり直すチャンスを与える」ことの大切さを学びました。私たちは、何か問題を起こした人のことを「ダメな人」と決めつけてしまいがちです。しかし、大事なのは「そこからどう変われるか」なのです。

社会を明るくするためには、皆が安心してやり直せる場所をつくることが私は必要だと思います。それは、先生のように一人の行動を信じることかもしれません。または、私たちのように誰かを受け入れる姿勢かもしれません。

私はこれからも、誰かが失敗したときはただ怒るのではなく「どうしたの」と声をかけたり、チャンスに変わるように信じられる人でありたいです。

宮城県・更生保護センター  
**‘伊達なホゴサラ倶楽部’**





**銳意準備中**

現在、宮城県・更生保護センター ‘伊達なホゴサラ倶楽部’ 設立に向け、検討を進めています。保護司、更生保護女性会、BBSなどの皆様にもご理解・ご協力を願っています。

**概要**

宮城県内の一般の方に呼び掛け、「伊達なホゴサラ倶楽部」メンバーに登録してもらい、メンバーに対し、定期的・継続的に更生保護活動に関する情報提供を行う取組

**登録方法**

県保連ホームページの登録フォーム  
(そのほか、紙の申込書でも登録できるようにする)

**メンバーになると**

年4回（程度）、メルマガを送ります  
(メルマガの中身)  
県内各地での社会を明るくする運動等の行事案内  
保護司や更女会の活動紹介など…

保護司、更生保護女性会、BBSなどの皆様に以下についてご協力いただけますと幸いです

- (1) イベント予告情報を保護観察所への御提出（年4回）
- (2) 「伊達なホゴサラ倶楽部」メンバー募集への御協力（来年度の社明運動など）

詳しくは、おってご依頼いたします





ホゴサラ倶楽部メンバー



保護司候補者の方



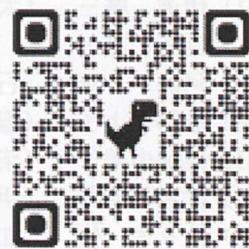
ホゴサラ倶楽部の方が更女会に入ってくれました



ホゴサラ倶楽部のメルマガを見て、社明行事に来てくれました！

## 宮城県保護司会連合会 ホームページの御案内

URL: [miyagi-hogoshikai.com](http://miyagi-hogoshikai.com)



宮城県保護司会連合会は、更生保護活動を通して地域社会の安全と平和を支える団体です。保護観察や相談支援を行い、再犯防止と社会復帰を促進しています。

### 宮城県保護司会連合会

[宮城県保護司会連合会とは](#) | [各サポートセンター](#) | [お知らせ](#) | [活動報告](#)



伊達政宗ホゴちゃん

会長・所長のご挨拶に始まり…  
各サポートセンターの概要や、更生保護に関する行事や活動の内容を掲載しています。  
ぜひ見に来てください！



こけしサラちゃん

## 保 護 司 の 異 動

### 新任保護司

令和7年5月25日付 (17名)

(青葉) 石川 祥一	(青葉) 小石川 一幸	(青葉) 坂本 陽一	(青葉) 中野 幾代
(宮城野) 小池 博	(宮城野) 秀島 裕	(宮城野) 村上 知子	(石巻) 大國さやこ
(石巻) 川村 瑞隆	(白石) 斎田 大應	(名取岩沼) 佐分 徳雄	(加美黒川) 安積 春美
(大崎) 山口 誠順	(遠田) 白鳥 健成	(栗原) 佐藤 純一	(栗原) 佐藤 法隆
(登米南三陸) 千葉 瞳子			

令和7年11月20日付 (32名)

(青葉) 阿部 匡博	(青葉) 櫻田 優子	(青葉) 光山 英子	(宮城野) 菅野 浩子
(宮城野) 近藤 拓弥	(宮城野) 菱沼 ゆう	(若林) 板垣 明莉	(若林) 高橋 有里
(太白) 伊達 吉信	(太白) 千葉 健一	(石巻) 斎藤 卓也	(石巻) 坂本 顕一
(石巻) 佐藤 奈加	(石巻) 武山 泰徳	(石巻) 三浦ひとみ	(塩釜) 小林 史人
(塩釜) 佐藤 真也	(柴田) 藤間 志保	(柴田) 平間奈緒美	(伊具亘理) 熊谷比呂志
(伊具亘理) 斎藤 完道	(加美黒川) 有住 孝	(加美黒川) 中島 雅俊	(加美黒川) 松本 悠
(大崎) 山田 匠身	(栗原) 大内 盛悦	(栗原) 菅原 信二	(栗原) 武田 和浩
(気仙沼) 伊東隆太郎	(気仙沼) 小山 憲一	(気仙沼) 神山 昌宏	(気仙沼) 菊地 志門

### 他都道府県からの転入保護司

(太白) 墓目 崇 (石巻) 十島 和也

### 退任保護司

定年退任 (48名)

(青葉) 三浦 勝子	(青葉) 根本 健二	(青葉) 早坂 友博	(青葉) 山崎 浩之
(宮城野) 岡部 義孝	(宮城野) 加藤 健	(宮城野) 佐藤のり子	(若林) 遠藤 昭一
(太白) 壱岐 源昭	(太白) 岩崎 御舟	(太白) 加藤千枝子	(太白) 鈴木 建治
(太白) 伊達 廣三	(太白) 目黒 正夫	(泉) 泉 健逸	(泉) 大宮 雪子
(泉) 長南 憲一	(泉) 長岡 弘晴	(石巻) 櫻井 輝利	(石巻) 大國 龍笙
(石巻) 阿部 求	(石巻) 坂本 顯範	(石巻) 高橋 孝男	(石巻) 遠山 鄉光
(塩釜) 館澤とよ子	(塩釜) 吉村喜代子	(白石) 管野 周一	(白石) 斎田 正應
(柴田) 佐藤由美子	(柴田) 佐藤 陽子	(伊具亘理) 清野由美子	(伊具亘理) 前山 哲
(伊具亘理) 武者傳太郎	(伊具亘理) 山形 節子	(名取岩沼) 板橋 肇子	(名取岩沼) 佐藤 雅晴
(加美黒川) 佐々木 佑	(加美黒川) 千坂 博俊	(加美黒川) 千葉 孝彦	(大崎) 岩崎 圭悦
(大崎) 佐々木 真	(大崎) 藤本 新一	(大崎) 遊佐 守	(遠田) 熊谷信一郎
(栗原) 門脇 正徳	(栗原) 二階堂富彦	(栗原) 三浦 徳義	(栗原) 岩淵 東悦
(栗原) 岩渕 祐次	(栗原) 佐藤 幸生	(栗原) 菅原 徳芳	(登米南三陸) 須藤 久夫
(気仙沼) 神山 正志	(気仙沼) 近藤 公人	(気仙沼) 千葉 正利	(気仙沼) 村上 俊一

### 退任 (24名)

(青葉) 石森 建二	(青葉) 佐藤 和枝	(青葉) 立川 照子	(青葉) 梶原あづさ
(宮城野) 高阪 悅子	(太白) 伊藤 長悦	(太白) 佐藤和加子	(石巻) 阿部 喜治
(石巻) 木島 新一	(石巻) 木村 澄子	(石巻) 西條 敏幸	(石巻) 酒井 恒雄
(塩釜) 清野 尚行	(柴田) 庄司 隆子	(名取岩沼) 大友 清康	(名取岩沼) 國井 真一
(加美黒川) 瀬戸 洋一	(大崎) 鈴木 良道	(大崎) 藤原 賢治	(大崎) 葛西 拓男
(大崎) 片倉 孝	(大崎) 村上 京子	(登米南三陸) 千葉千代子	(気仙沼) 菊田榮四郎

### 叙位

永年にわたり更生保護に御尽力され、多大な御功績がありました下記の方に対し、叙位の御沙汰がありました。生前の御功績を偲び、この栄誉を称えたいと存じます。

(青葉) 黒澤 武彦 従六位

(若林) 三田村 範雄 正六位

敬称略